## 合成関数・逆関数の微分と高階導関数

### 0 Web 会議

 $WebEx\ https://kobe-university.webex.com/kobe-university/j.php?MTID=me0d7fa049d9982ff4b960c922217a8e4$ 

### 1 学習内容の概略

#### 1.1 導関数の計算

参考 序論 2.2-2.3、Lang III.5-6, III.8 など

- 連鎖律…合成関数の微分(前回未実施分)
- 逆関数の微分
- 陰関数・媒介変数であらわされた関数の微分

#### 1.2 高階導関数

参考 序論 2.4、Lang III.7 など

- 高次の微分…n 次導関数  $d^n y/dx^n$ ,  $f^{(n)}(x)$
- Leipnitz の公式 $\cdots(fg)^{(n)}(x)$

## 2 課題

6/7までにBEEFに提出し、そのときに6/9の学習指示書をダウンロードされたい。

- 1)  $x = (1 + \cos \theta) \cos \theta, y = (1 + \cos \theta) \sin \theta$  であらわされる曲線に対して、 dy/dx を求めよ。
- 2)  $x^3 3xy + y^3 = 0$  であらわされる曲線に対して dy/dx を求めよ。
- 3)  $y=1/(1+x^2)$  ならば  $(1+x^2)y''+4xy'+2y=0$  を示せ。 さらに  $n=0,1,\dots$  に対して  $(1+x^2)y^{(n+2)}+2(n+2)xy^{(n+1)}+(n+1)(n+2)y^{(n)}=0$  を示せ。

3. その他 2

# 3 その他

今回の講義の内容に関する質疑はBEEF「第4回目の内容に関する質疑応答」に、 講義全般に関する意見要望は「ご意見・ご要望」に投稿されたい。